

平成17年
2005.
2
No.520
FEBRUARY

小長井

ながい

ハートフル

【最終号】

決定。本町最後の
フォトコンテスト
入賞作品



特選：「風がやさしさを運んできてくれた日」

本町最後となった第8回山茶花高原フォトコンテストには、町全域を対象とした題材に28人62点の力作が応募。

特選には、さわやかな風の中、幸せな笑顔一杯でお母さんと話す女の子を撮影した、本多康一郎さんの作品に決定。

上位入賞者は次のとおりです。（敬称略）

■特選 本多康一郎（国見町）「風がやさしさを運んできてくれた日」

■優秀 高塚 太喜（諫早市）「凧揚げ」

■入選 高塚 太喜（諫早市）「風車の下で」

楠本 邦博（大村市）「力走する選手たち」

安部 教生（塩田町）「夏・風車の丘にて」

藤原 政明（多良見町）「雪景色の山茶花高原」

吉田 忠（佐賀市）「賑わう貝掘りの浜」



▲優秀：「凧揚げ」

1月4日(火)、平成17年小長井町成人式が文化ホールで行われ、62人の新成人が元気な笑顔で出席しました。

山下町長をはじめ原町議会議長、

黒木青年団副団長からお祝いの言葉が贈されました。

出席した新成人が順に紹介され、代表の川井大介さん(築切)に成人証書が渡されました。

また、植木義口さん(田原二)が

はなむけの言葉に対する答辞、原田景平さん(井崎三)と森麻美さん(足角)が「20歳の決意」の意見発表をしました。

アトラクションでは、石井流名取

石井肖旺さんによる「津軽三味線曲弾き」がプレゼントされました。

最後に文化ホール前に集まつての記念撮影で、大人の仲間入りの晴れ姿をフィルムに収めました。

▲新成人(女性)のみなさん



『20歳の決意』

新成人代表 原田 景平



新年あけましておめでとうございます。

今日、ここ

小長井町で成

人を迎えるこ

とができる心から嬉しい思つております。20歳という人生の節目に立ち、自分がこれまで歩んできた道のりを顧みて、そこで学んできたことを、社会という大きな世界に生かして行こうと思います。

私は以前より環境問題に興味があり、高校卒業と同時にその分野の大学へ入学しました。大学に入つて初めての頃は、大学のシステムに慣れるのに必死でした。しかし、そのうちに大学にも慣れてきて多くのことを知ることができました。そこで驚いたことは、私たちの生活に大きく関わっているエネルギーの主役である石油・石炭・天然ガスといった化石燃料が無くなっていることです。短いものでは石油が残り40年で無くなることがわかっています。

ある話では、私たちが生きているこの地球は今から約46億年前に太陽系が形成されたときに誕生したと考えられている。仮に地球誕生後の5000万年を「1歳」として数えるとすれば、地球は今「92歳」ということになります。現在の人間が地球上に広がっていくのがおよそ5万年前とすると、「92歳」に達するわずか「8時間前」に相当する。産業革命は、ここ「5分」のできごとにすぎない。ところが、このわずか「5分」の間の人間の活動が、「92歳」の地球をどれだけ崩させてきたことでしょうか。その悪影響は、地球を瀕死の状態に追いやりることによつて、ほかなら

ぬ人類の存続自体をも危うくしています。たとえば、地球温暖化の例を挙げてみると、1980年代以降、世界の平均地表温度の上昇で、世界各地で海面の上昇、干ばつなどの異常気象、森林の枯死などによる被害が深刻化している。これは温室効果ガスの増加によるものですが、なかでも量的に最大の原因になっているのは、石炭や石油など化石燃料の大量消費による二酸化炭素の増加です。温室効果ガスの濃度は、まさに産業革命以降急速に増しています。そしてこのまま対策がとられることなく推移すれば、2030年代には産業革命以前の温室効果の2倍に達し、21世紀末には地球の平均温度は約3度、海面は約6センチ上昇するとの予測もある。その結果、多くの都市が消滅し、数億人が環境難民化するといわれています。

このようなことを避けるためにも、化石燃料の代わりになる再生可能なエネルギーが必要となります。そこで、環境のことと配慮した開発がなされています。例を挙げてみれば、今では当たり前のようになつてゐる自動車ですが、燃料である石油も先程話したように無くなっています。電気自動車という低公害車も出てきていますが、私の大学では、バイオマスという再生可能なエネルギーが開発されました。そのことで、枯れた木々を燃やしました。そのことで、枯れた木々を燃やしました。それを全て燃やすことにできるメタンという液体をとることによりガソリンの代用となるのです。そうすることにより、枯葉を燃やして燃料にし、その燃料で排出された二酸化炭素を植物が吸収することで、その流れが循環し地球への害がプラスマイナス「ゼロ」ということになるのです。

こういつた開発が身近でされていることを知り、私も環境に対し役立てるような仕事をしたいと思いました。そのため、これからも大学でたくさんのこと学んでいこうと思います。

これまでの人生で沢山の人との出会いがあり、沢山の経験を積み重ねながら20年という

成人大人の仲間入り

おめでとうございます



▲新成人（男性）のみなさん



▲代表で成人証書を受ける川井大介さん



時を経て、家族を始め、多くの友達に支えられながらここまで頑張ることが出来ました。その一つひとつに感謝をし、これからもその目標を目指し、新たな世界に向かって頑張つていきたいと思います。

最後になりましたが、今日ここ小長井町で私たちのためにすばらしい式で私どもの成人という門出を祝つていただき誠にありがとうございました。これからも、慢心せず頑張つていいこうと思います。今日は本当にありがとうございました。

「夢に向かって」

新成人代表 森 麻美

新年、明けましておめでとうございます。今日、ここ小長井町で成人を迎えることを心から嬉しく思います。20年の月日で学んだことを糧に、今までとは異なり、個人の責任が問われ、自分の力で羽ばたいて行く新しい世界へと前進していきます。

私は高校卒業後、医療系の専門学校へ進学いたしました。理学療法士というリハビリの分野で活躍する職業です。高校時の私の夢は、父のような建築士になることでした。しかし少子高齢化社会の流れもあるように、これからは医療、だと母に勧められて現在2年生として通つております。

昨年の10月に佐世保まで2週間の実習に行つてまいりました。その時初めて直接患者様と触れ合う機会を頂いて、たくさんのこと学ばせていただきました。私自身一番変わったことは、この理学療法士という職種に対する考え方ではないかと思います。ただ漠然と国家試験に合格し免許を取得して働くことではなく、接する人一人ひとりに対し深い信頼関係を築き、その方なりの目標に合わせたアプローチを行える、そんな理学療法士になりたいと確信してきました。

今回私は、対象者の方や疾患だけではなく御家族などに対する適切な言動・行動、そして常に何かを学び取り、様々な視点から観察

し探求することなど、病院内だけでなく、他の生活場面でもいえる多くのことを感じた2週間でした。

実習最終日、お世話になつた方一人ひとり挨拶に回つていると、数名の方から「これから私たちのような、からだが不自由で困つている人のために頑張つて下さい」と激励の言葉を頂きました。この時私は思わずグッと込み上げるものがありましたが、今目指しているものがより明確になり、自分の出来る限りの力でより多くの人たちが社会復帰を目指す手助けをしなければならないという、意志が更に強くなりました。

勉学は実習中も学校でも課題に追われとても大変ですが、必ず実りのあるものになると 思います。今年2月には4週間の長期実習があります。3年生になると、8週間の長期実習が2回続けてあり、その後は国家試験に向けての勉強態勢に入ります。理学療法士になつてからも日々変わつてゆく医療の世界で、人体疾患に対する勉強を続けていくのです。

今私は、この世界がどんなに厳しくとも必ず目標に到達し、その先も新たな目標を持つてやり抜く意欲に満ちています。悲しくなつたり嬉しくなつたり、感動することもたくさんあると思いますが、夢が明確な今、まず自分をより磨いてくれる理学療法士という職種を目指して頑張ります。そして、私にアドバイスしてくれた家族にも感謝しております。

最後になりましたが、今日この式典を催して下さつた方々、そしてこれまで私たちを見守つて下さつた多くの方々に心から感謝申し上げます。本当に有難うございました。まだまだ未熟な私たちですが、社会人として新たな世界へ前進して参ります。これからもどうぞよろしくお願ひい



新春の青空へ向けた一斉放水

消防出初め式で町の無事故・無火災を願う

1月5日(水)、町民グラウンドにおいて、平成17年小長井町消防出初め式が行われました。

9時30分、多くの来賓と、整列した団員が待つ会場に、観閲者（山下町長）が入場し、小長井町としては最後となつた出初め式の式典が始まりました。

人員報告と国旗掲揚の後、大隊編成で並んだ団員の姿勢態度、服装などの観閲、分団ごとに備品を確認する機械器具・救急用品点検が行われました。

また、特別点検として、消防ラッパ隊による吹奏訓練が実施され全8曲のラッパ吹奏が披露されました。

点検の後には、消防活動で功績があつた方々の表彰や清和保育園の園児によるかわいらしい『防火の誓い』が行われました。

最後に、消防車両と全団員が分列行進を行い、新春のすがすがしい青空に向けた色とりどりの一斉放水が披露されました。

表彰者名簿（敬称略）

※消防庁長官表彰※

★退職者表彰

消防団員として15年以上勤務して退職された方に対し、賞状並びに記念品（銀杯）を授与

元第6分団	分団長	森 和明
元第1分団	副分団長	末長 広波
元第5分団	副分団長	小柳 一豊
元第2分団	副分団長	原田龍次郎
元第6分団	副分団長	島田 正
元本部分団	班長	西崎 義彦
元第3分団	班長	平田 隆英
以上7名		

元第3分団	班長	中島 和成
元第7分団	班長	徳永 昌輝
元第7分団	班長	熊崎 和徳
元第2分団	団員	木下 弘
元第2分団	団員	田島 未彦
以上8名		

※長崎県消防協会長表彰※

★特別有功章

有功章を有する者のうち、消防上著しい功績があると認められる消防団員に対し贈与

第7分団	分団長	村永 孝一
本部分団	副分団長	竹田 俊郎
本部分団	副分団長	竹田 俊郎

以上2名

★有功章

階級により一定年数以上勤務した者のうち、特別有功章に次ぐ事績があると認められる消防団員に対し贈与

第1分団	分団長	渡部 博之
第1分団	副分団長	土井 康敬
第5分団	部長	森 真二
第6分団	部長	横田 沢浩
本部分団	部長	森 光徳
第2分団	班長	池田 孝美
第3分団	班長	藤瀬 幸喜
第5分団	班長	木原 勝久
班長		牧本 幸喜

以上9名

※長崎県知事表彰※

★永年勤続功劳賞

消防団員として勤続25年以上の者で、勤務成績優秀で他の団員の模範と認められる者に贈与

本部分団 分団長 中村 春幸

★退職者表彰

消防団員として10年以上15年未満勤務して退職された方に対し、賞状並びに記念品を授与

元第1分団	分団長	新宮 治幸
元第2分団	分団長	炭山 敏幸
元第7分団	副分団長	徳永 秋敏
元第2分団	副分団長	徳永 秋敏
元第7分団	副分団長	徳永 秋敏
以上9名		

▲町長による団員の観閲



▲整列した消防団員





▲清和保育園の園児の防火の誓い

▲議会議長の火の用心三唱

▲ラッパ隊による特別点検

▲各分団の機械器具点検

▲整列した消防車両

★精続章

20年以上勤務する団員に対し、精続章（銀章）を贈与

第7分団 分団長 村永 孝一
本部分団 部長 每熊 聰

本部分団 班長 森 光徳
以上3名

消防団員として10年以上勤務して退職された方に対し、感謝状並びに記念品の贈呈

第1分団 班長 福田 英樹
第5分団 団員 森 勝

第4分団 団員 下田 末春
以上18名

消防団員として5年以上勤務して退職された方に対し、感謝状並びに記念品を贈呈

第1分団 班長 福田 英樹
第5分団 団員 森 勝
第4分団 団員 下田 末春
以上15名

※小長井町長表彰※

★退職者表彰

消防団員として5年以上勤務して退職された方に対し、感謝状並びに記念品を贈呈

第1分団 班長 福田 英樹
第5分団 团員 森 勝

第4分団 団員 下田 末春
以上15名

消防団員として5年以上勤務して退職された方に対し、感謝状並びに記念品を贈呈

第1分団 班長 福田 英樹
第5分団 团員 森 勝

第4分団 団員 下田 末春
以上15名

★優良団員表彰

★勤務成績が優秀で他の模範となる者に対し授与

第7分団 部長 木下 義正
本部分団 団員 木下 恵三

第1分団 部長 竹下 洋一
第2分団 部長 富田 豊

第3分団 部長 竹下 洋一
第4分団 部長 富田 豊

第5分団 部長 竹下 洋一
第6分団 部長 富田 豊

第7分団 部長 竹下 洋一
第8分団 部長 富田 豊

第9分団 部長 竹下 洋一
第10分団 部長 富田 豊

第11分団 部長 竹下 洋一
第12分団 部長 富田 豊

第13分団 部長 竹下 洋一
第14分団 部長 富田 豊

第15分団 部長 竹下 洋一
第16分団 部長 富田 豊

第17分団 部長 竹下 洋一
第18分団 部長 富田 豊

第19分団 部長 竹下 洋一
第20分団 部長 富田 豊

第21分団 部長 竹下 洋一
第22分団 部長 富田 豊

第23分団 部長 竹下 洋一
第24分団 部長 富田 豊

第25分団 部長 竹下 洋一
第26分団 部長 富田 豊

第27分団 部長 竹下 洋一
第28分団 部長 富田 豊

第29分団 部長 竹下 洋一
第30分団 部長 富田 豊

第31分団 部長 竹下 洋一
第32分団 部長 富田 豊

第33分団 部長 竹下 洋一
第34分団 部長 富田 豊

第35分団 部長 竹下 洋一
第36分団 部長 富田 豊

第37分団 部長 竹下 洋一
第38分団 部長 富田 豊

第39分団 部長 竹下 洋一
第40分団 部長 富田 豊

第41分団 部長 竹下 洋一
第42分団 部長 富田 豊

第43分団 部長 竹下 洋一
第44分団 部長 富田 豊

第45分団 部長 竹下 洋一
第46分団 部長 富田 豊

第47分団 部長 竹下 洋一
第48分団 部長 富田 豊

第49分団 部長 竹下 洋一
第50分団 部長 富田 豊

第51分団 部長 竹下 洋一
第52分団 部長 富田 豊

第53分団 部長 竹下 洋一
第54分団 部長 富田 豊

第55分団 部長 竹下 洋一
第56分団 部長 富田 豊

第57分団 部長 竹下 洋一
第58分団 部長 富田 豊

第59分団 部長 竹下 洋一
第60分団 部長 富田 豊

第61分団 部長 竹下 洋一
第62分団 部長 富田 豊

第63分団 部長 竹下 洋一
第64分団 部長 富田 豊

第65分団 部長 竹下 洋一
第66分団 部長 富田 豊

第67分団 部長 竹下 洋一
第68分団 部長 富田 豊

消防団員として10年以上勤務して退職された方に対し、感謝状並びに記念品の贈呈

★退職者表彰

消防団員として10年以上勤務して退職された方に対し、感謝状並びに記念品の贈呈

消防団員として10年以上勤務して退職された方に対し、感謝状並びに記念品の贈呈

消防団員として10年以上勤務して退職された方に対し、感謝状並びに記念品の贈呈

消防団員として10年以上勤務して退職された方に対し、感謝状並びに記念品の贈呈

消防団員として10年以上勤務して退職された方に対し、感謝状並びに記念品の贈呈

消防団員として5年以上勤務して退職された方に対し、感謝状並びに記念品を贈呈

第1分団 班長 福田 英樹
第5分団 团員 森 勝

第4分団 団員 下田 末春
以上18名



▲協力企業（宇野土木）への感謝状

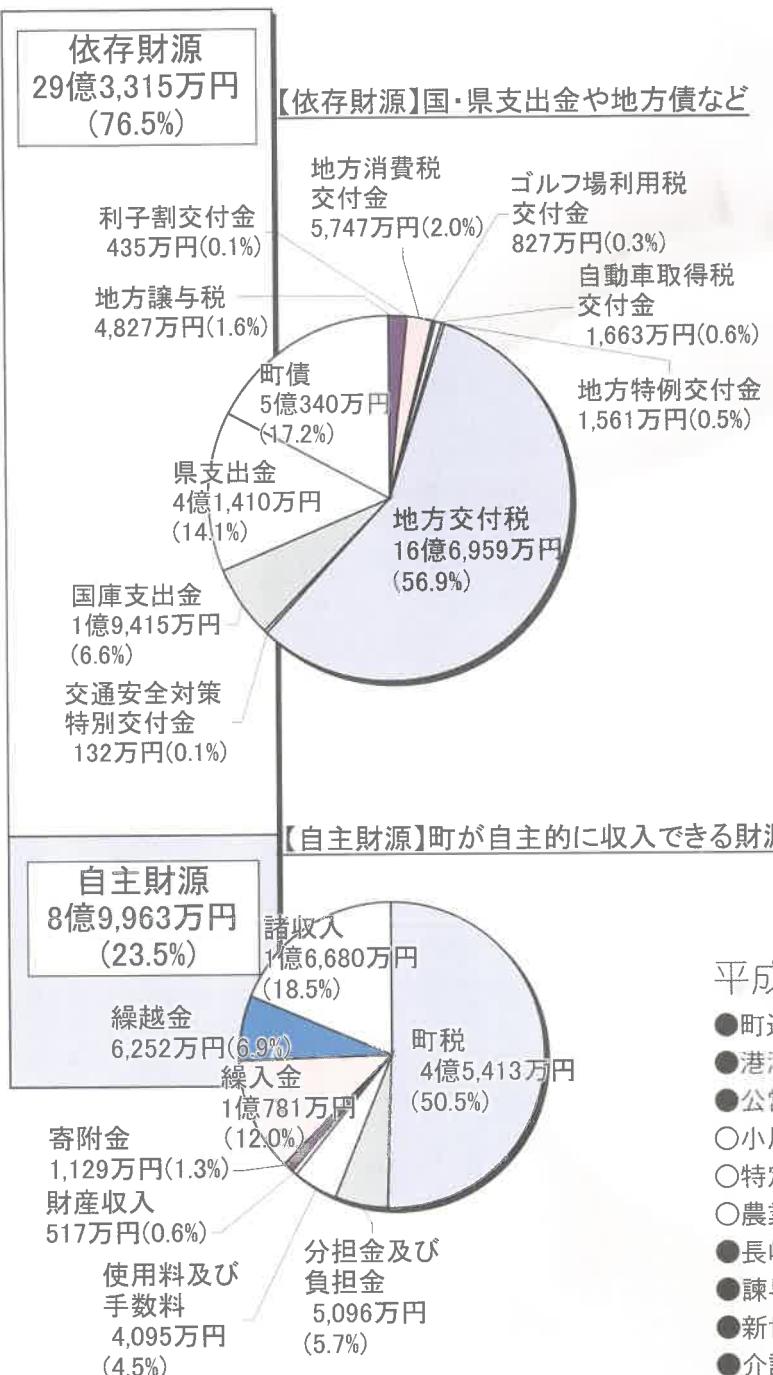
▲優良分団表彰を受ける第1分団

▲消防庁長官表彰受賞者の皆さん

【入ったお金】歳入総額38億3,278万円

決算で振り返る

平成15年度



平成15年度の主な事業 (●は一般会計分)

- 町道改良事業 1億4,759万円
- 港湾改修事業 (県営事業負担金) 2,426万円
- 公営住宅整備事業 5,592万円
- 小川原浦地区簡易水道施設整備事業 1億2,341万円
- 特定環境保全公共下水道事業 6億8,021万円
- 農業集落排水事業 2億6,889万円
- 長崎県森林づくり林道網整備事業 2,146万円
- 諫早湾水産振興特別対策事業 1億 996万円
- 新世紀水産業育成事業 2,555万円
- 介護予防生活支援事業 2,072万円

各会計ごとの決算状況

(単位: 千円、%)

会計名	歳入	対前年比	歳出	対前年比
一般会計	3,832,782	-23.9	3,723,971	-24.1
国保会計	1,020,143	9.5	954,625	10.9
老保会計	837,759	-4.6	832,889	-4.4
簡易水道会計	285,228	23.9	259,973	27.0
下水道会計	747,297	-47.2	735,509	-47.6
土地取得会計	8,435	-3.2	8,434	-3.2
介護保険会計	384,456	4.5	381,035	8.6
農集排会計	268,953	360.0	268,895	359.9
合計	7,385,053	-17.3	7,165,331	-17.3

平成15年度の決算は、平成16年12月定例議会で承認されました。みなさんの税金や国・県からの補助金は、よりよい町を作るため様々な形で使われています。

平成15年度、小長井町を運営するため総額72億円（うち一般会計37億円）が使われました。

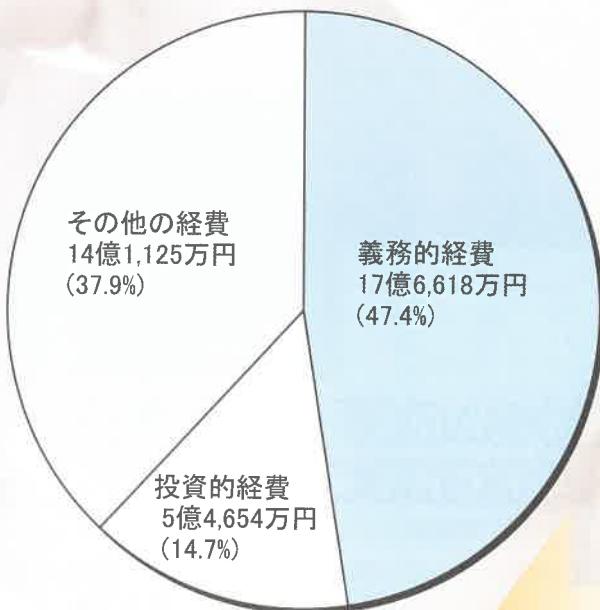
【使ったお金】歳出総額37億2,397万円

性質別に見た支出の状況

●その他の経費の内訳
・物件費 3億6,887万円(9.9%)
・維持修繕費 1,850万円(0.5%)
・補助費等 3億9,993万円(10.7%)
・積立金 2億6,345万円(7.1%)
・投資出資金 1,510万円(0.4%)
・繰出金 3億4,540万円(9.3%)

●投資的経費の内訳
・普通建設事業費 5億2,895万円(14.2%)
・災害復旧事業費 1,759万円(0.5%)

●義務的経費の内訳
・人件費 5億4,505万円(14.6%)
・扶助費 3億7,651万円(10.1%)
・公債費 8億4,462万円(22.7%)



▲町道井崎田原線拡幅



▲下水道汚水処理棟建設



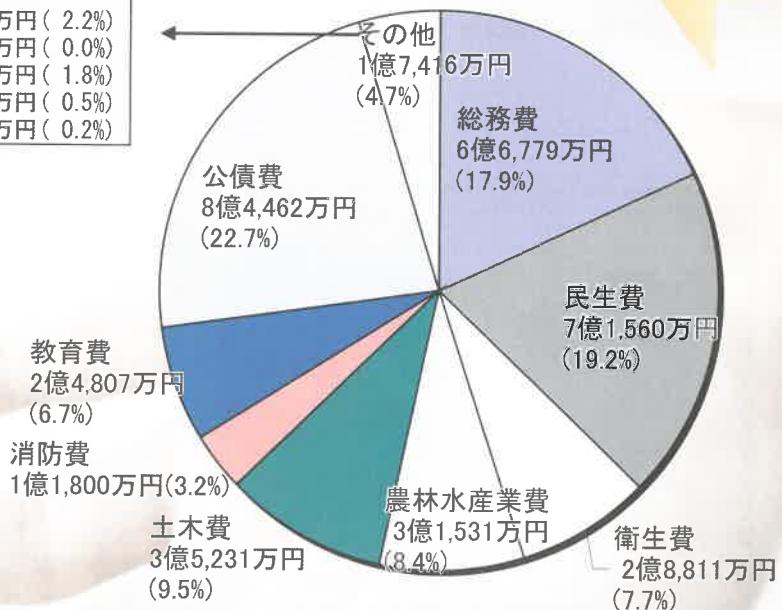
▲町営住宅田代団地建設



▲林道黒仁田線舗装

●その他の内訳
・議会費 8,252万円(2.2%)
・労働費 7万円(0.0%)
・商工費 6,554万円(1.8%)
・災害復旧費 1,759万円(0.5%)
・諸支出金 844万円(0.2%)

目的別に見た支出の状況



実質単年度収支は、
1億4,101万円の黒字
平成15年度の一般会計の歳入
総額は、38億3,278万円で、
前年度より12億97万円、23.9%
の減少。歳出総額は、37億2,3
24.1%の減少となっています。
収入では、自主財源の町税が、
付税は16億6,959万円で歳
入全体の43.6%、前年度に比
べ5.0%の減となっています。
支出では、地域情報基盤整備
事業や風力発電施設整備事業な
どの大型事業が終了したことか
ら、普通建設事業費が9億1,7
40万円、前年度比63.4%減
と大きく減少した他、義務的経
費の起債償還の公債費も3億
8,225万円、前年度比31.2
%減となっています。
また、投資的経費が減少した
ことにより、積立金が7,334
万円、38.6%増となりました。

一般会計の決算状況

トピックス



受賞された松本博美さん

松本さんが全国森林組合連合会 功労者賞を受賞

この度、森林組合の発展に功労があったとして、田原の松本博美さんが、全国森林組合連合会功労者賞を受賞され、その功績が讃えられました。

松本さんは、昭和46年から森林組合の中核的な作業班員として、永年にわたり森林組合や地域林業の発展にご尽力、貢献されています。

本賞の受賞は、今回県下で2人、本町では18年振りのことです。



(左) 山口笑佳さんと (右) 森琴美さん

遠竹JRCから2人が入賞

1月15日(土)、第6回長崎県小学生クラブ対抗駅伝記録会兼2005全国小学生クロスカントリー研修大会長崎県予選が、諫早市の県立総合運動公園陸上競技場で開催されました。

町内からも陸上クラブに加入している小学4年生から6年生の皆さんが出走しました。

大会は、各区間1.5km 6区間の駅伝と各1.0kmのロードレースが行われ、ロードレース4年生の部に出走した、遠竹小学校の山口笑佳さん(1位)と森琴美さん(4位)が入賞を果たしました。



役場を再スタートする3区の選手

駅伝で師走の町を駆けめぐる

12月19日(日)、第38回小長井町青年団町内一周駅伝大会が開催されました。町内外から参加した27チームの選手が、5区間18.8kmのコースを町民の声援を受けながら力走しました。上位入賞は次のとおりです。(敬称略)
【一般の部】

- ①たらみ小長井工場 1時間11分39秒
- ②中学校野球部A 1時間14分54秒
- ③小長井町役場 1時間18分26秒

【一般の部区間賞】

- 1区：逸見 正剛(たらみ小長井工場) 15分03秒
- 2区：池田 敏隆(小長井町青年団) 11分36秒
- 3区：波多 勇気(たらみ小長井工場) 14分18秒
- 4区：宮崎 寿也(中学校野球部A) 14分56秒
- 5区：青木 茂人(たらみ小長井工場) 12分51秒



スタート直後の5年生男子

寒げいこの成果を披露

1月9日(日)、町民グラウンドと周辺の道路で、第30回子ども会寒げいこロードレース大会が開催されました。各子ども会から約280人の児童・生徒たちが参加し、保護者たちの熱い声援を受けて、力走しました。

各学年の優勝者は次のとおりです。(敬称略)

小1：小柳	瞭(打越)	山口 詩織(大久保)
小2：山口	允人(遠竹)	中村 優里(釜二)
小3：新宮	光彦(釜一)	松本 紅莉(天神)
小4：江口	純平(釜一)	山口 笑佳(遠竹)
小5：未長	秀人(黒仁田)	渡部 美香(柳南)
小6：土井	啓輔(釜二)	黒田真璃亞(目島)
中1：江口	航(天神)	――
中2：土井	春樹(新田原)	佐藤 智恵(海の子)



▶楊琴を奏でる趙さん

楊琴のしらべに浸る

12月21日(火)、文化ホールで「楊琴のしらべ」と題し、楊琴演奏家趙勇さんのコンサートが開催されました。

これは、県央ふるさと文化支援事業として実施されたもので、この日会場を訪れた皆さんには、本場中国の楊琴の音色と趙さんの奏でるすばらしい演奏に魅了されました。

楊琴とは、14世紀にヨーロッパで流行し、17世紀頃中国に伝來したといわれ、144本の鋼線を2本の竹ばかりで演奏するもので、別名胡蝶琴とも呼ばれピアノに似た美しく澄んだ音色が特徴の楽器です。



▶有喜中学校のグラウンドを出発する3区の選手

合併前に諫早と北高を タスキつなぐ

1月16日(日)、国道251号線を舞台に第54回諫早北高駅伝大会が開催されました。選手たちは寒風のなか、有喜～飯盛～有喜～森山～有喜の5区間、30.15kmの長い道のりを力走しタスキをつなぎました。

本町からも1チームが参加し、一般の部参加16チーム中5位の成績でした。

参加選手と成績は次のとおりです。(敬称略)

1区	⑥逸見 正剛	2区	⑨黒木 敬治
3区	④池田 正彦	4区	⑧中村 恵三
5区	⑥波多 勇気	※○	数字は区間順位です。

なお、県下一周駅伝大会の候補選手として、本町からは波多勇気さんと岡那欧哉さんの2人、監督に末長広波さんが選考されました。

▶優勝トロフィーを手にした山口ひかりさん



県スポーツ少年団 剣道大会で個人優勝

1月15日(土)、平成16年度長崎県スポーツ少年団剣道交流大会が長崎県立総合体育館サブアリーナで開催され、小・中学生男女の剣士たちが集いました。

この大会では、県下20チームの中から各種目に4人ずつが選抜で出場し、個人戦の競技が進められました。

本町からは20人が参加し、女子小学6年生の部に出場した長里小学校6年の山口ひかりさんが見事優勝を手にしました。



合併を記念しバドミントンで交流

1月9日(日)、中学校体育館で合併記念バドミントン大会が開催されました。

この大会は、例年ミックスバドミントン大会として開催されていますが、今回は市町村合併を記念した大会として、ミックスから4人1チームの団体戦に内容を変更して対戦が行われました。

町内をはじめ、長崎市や諫早市、鹿島市、嬉野町などから全17チームが参加、A・Bの2クラスで対戦し、両クラスで小長井のクラブチームが見事優勝を果たしました。構成メンバーは次のとおりです。(敬称略)

【Aクラス】①小長井クラブオヤブンズ(中村和弥・副島大次・竹田朋子・松永順子)

【Bクラス】①小長井クラブキューティーズ(藤江智志・重松康弘・小林美由紀・石橋朋子)

税の申告は

お早めに

国税庁確定申告サイトオープン
www.nta.go.jp



**【小長井町・高来町
合同納税相談】**
次の日程で、税務署による
小長井・高来の「所得税確定
申告の納税相談」が行われま
す。

場所 おがたま会館
日時 2月24日(木)、25日(金)
9時～16時

平成16年分所得税の確定申告
は、2月16日から3月15日まで
となっています。
所得税は、あなた自身が正し
く所得を計算し、税金を算出し
て納付する申告納税制度になっ
ています。所得金額や税額を正
しく計算し、申告と納税は期限
内にお済ませください。

例年3月10日を過ぎますと、
※税務署では、閉庁日(土・日曜日、
祝日等)には、相談及び申告書の受
付は行つていません。なお、申告書
は、閉庁日であつても郵送または税
務署の時間外受取箱へ投函すること
で、提出することができます。

確定申告の時期が近づいて來
ました。

確定申告受付日程一覧

月 日	曜日	地 区	時 間	場 所
2月16日	水	釜一、二	9:00～11:30	遠竹公民館
		遠竹、柳南、黒仁田	13:30～15:30	
2月17日	木	築切、井崎一、二	9:00～11:30	井崎公民館
		井崎三、四	13:30～15:30	
2月18日	金	小川原浦一、二、三	9:00～11:30	役場会議室
		小川原浦四、五、新田原	13:30～15:30	
2月21日	月	田原	9:00～11:30	農場公民館
		農場、清水、広川良、古場	13:30～15:30	
2月22日	火	足角、打越	9:00～11:30	おがたま会館
		川内、船津	13:30～15:30	
2月23日	水	田代一、二	9:00～11:30	〃
		尾ノ上、大久保	13:30～15:30	
2月24日	木	牧	13:30～15:30	牧公民館

住民税の申告受付けを上記の日程で行います。印鑑と申告に必要な書類を持って会場へお越しください。

なお、次の人は申告をする必要はありません。

- 給与所得のみで、勤務先から小長井町長に対し、給与支払報告書が提出される人。
- 税務署に所得税の確定申告をされる人。

福祉事務所の管轄区域が変更されます

【東彼北高福祉事務所からのお知らせ】

平成17年3月1日の県央地区1市5町合併による新たな「諫早市」市制施行に伴い、本事務所で行っております北高来郡4町に關係する、生活保護、特別障害者手当等支給事務、児童福祉相談、母子寡婦福祉相談などの業務を平成17年2月28日をもつ

て終了し、(新)諫早市に引き継ぐことになりますのでお知らせいたします。

永年にわたり皆様から賜りました格別の御厚誼に対し心より感謝申し上げ、新たな諫早市のますますの御発展及び皆様方の御多幸を祈念申しあげます。

長崎県東彼北高福祉事務所長

知っておきたい 市町村合併情報



市町村合併に伴うお知らせ

■ 東京小長井会だより ■



新市の市長・市議会議員立候補予定者説明会

新市の諫早市長及び諫早市議会議員一般選挙立候補予定者説明会が下記により開催されますので、関係者の方はご出席ください。

記

- 日 時 平成17年3月3日(木) 午後1時30分から
■場 所 諫早市民センター
諫早市東小路町8番5号(電話23-1160)

『東京の「ほうびや会」に参加して』
(昭和27年小長井中学校卒業)
小長井町大峰名 大江 勝利
秋風を背負いながら11月7日
のほうびや会の箱根旅行に地元小長井から4名で参加。夜行列車に揺られて熱海から小田原へ、有志の出迎えを受けた。小田原を見学し、彫刻の森に遊び、強羅の宿で箱根の湯にたっぷり浸かり、湯上がりの宴会を楽しんだ。

同窓生、どこにいても気心通
行列車で無事帰着。
ほうびや会の皆さんとの温かいおもてなしに感謝しながら、みんな元気でまたの再会を楽しみに一路別れの途に。小長井組の4名は翌日東京見物をして、夜

52年振り168名のあの顔、あの時の話に夜も更ける。箱根のすがすがしい朝を迎え、みんな元気で箱根登山へ。ロープウェイと芦ノ湖の海賊船から箱根の山々の景色と紅葉を満喫した。

う温かいぬくもりが肌にしみた
楽しい2日間だった。

— 最終号にあたって —

ここ数年、本コラムの原稿の手配を担当してきましたが、毎月いろんな方に書いてもらうことも自分で書くこともなかなか大変なことだったという思いです。

ここまで続けてこられたことについて、協力してくださった皆さんに心から感謝の意を表したいと思います。

東京小長井会 木下 雄弘

平成17年度 諫早市奨学生の募集

新市では、経済的理由などにより高校、大学などへの就学が困難な人を対象に、平成17年度諫早市奨学生を募集する予定です。日本学生支援機構、長崎県育英会など他の奨学金との併願もできます。

■ 対象 次の3つ全てに該当する人

- ①経済的理由により高校などへの就学が困難な人
- ②平成16年3月31日以前から新市内に住所を有する人の子
- ③学業成績が優秀で品行方正な人

■ 必要書類

- ①奨学生願書
- ②生計を同じくする世帯全員の平成15年分の所得証明書(所得がない人を除く)
- ③世帯全員の住民票の写し
- ④奨学生の推薦調書(在学する学校で作成し、直接郵送)

■ 募集期間 平成17年3月1日(火)~5月31日(火)

■ 奨学生の償還 学校を卒業した翌月の6ヶ月後から年賦または半年賦の方法で償還(無利子)。償還期間は貸付期間の2倍以内。

■ 願書 1月11日(火)から1市5町の教育委員会で配布。

■ 貸付額など

- ・貸付月額:高等学校10,000円、高等専門学校12,000円、短期大学15,000円、大学20,000円、専修学校10,000円、専修学校の専門課程およびこれに準じる課程15,000円
- ・貸付期間:在学する各学校の正規の就学年数

■ その他

- ・正当な理由がなく休学したときは貸付を停止します。
- ・奨学生に該当しなくなったときは、奨学生の決定を取り消します。

春季火災予防運動

●期間 3月1日(火)～7日(月)

●防火標語

「火は消した?いつも心に聞いてみて」

●防火に関するお問い合わせ

諫早消防署(TEL22-0119)、高来分署(TEL32-2119)

諫早図書館職員募集

諫早図書館
TEL 0957-23-4946

平成17年度合併後の諫早市における図書館嘱託員・臨時職員の登録者を募集します。

■応募資格 ①嘱託員 昭和15年4月2日～昭和60年4月1日生まれ
②臨時職員 昭和25年4月2日～昭和60年4月1日生まれ

※いずれも司書か司書補の資格を持つ人、または図書館勤務の経験がある人。

■勤務時間 ①7.5時間(午前8:30～午後8:00の間)②8時間(午前8:30～午後8:15の間)※土・日曜勤務有り

■業務内容 図書館業務に関すること

■申込方法 図書館に備え付けの登録申込書と、司書資格証明書の写しを諫早図書館へ提出してください。用紙は市のホームページよりダウンロードすることもできます。申込の際簡単な面接をしますので書類は必ず本人が持ってきてください。また、諫早図書館の休館日は受け付けていません。

■受付期間 平成16年3月1日(火)～3月8日(火)の諫早図書館開館日。午前10時～午後5時まで

NHK学園高等学校 社会福祉コース学生募集

NHK学園高等学校専攻科
TEL 042-572-3151 FAX 042-574-3559

学習は、放送視聴、リポート・テストの提出、スクリーニングの出席、実践学習によってすすめられます。

■募集人員 2,000人

■出願期限 3月1日(火)必着

■資格 高等学校卒業以上(平成17年3月卒業見込みを含む)、または同等の学力がある人

■選抜料 3,000円(出願時)

■入学金 20,000円

■授業料 120,000円(分割は2回)

相談

介護サービス 苦情相談窓口

長崎県国民健康保険団体連合会
TEL 095-826-1599 FAX 095-826-1779

介護保険サービスに関する苦情や、わからないことがあるときは、まず、サービスを提供している居宅サービス事業所や介護保険施設に直接相談するか、サービスの連絡や調整を行っている居宅介護支援事業所のケアマネージャーに相談しましょう。

改善が見られないときや、対応に不満があるときは、皆さんにもっとも身近な市町村の担当窓口へご相談ください。

市町村での対応が困難なことや、申立人が特に望むときには、長崎県国民健康保険団体連合会(国保連合会)の苦情相談窓口へご相談ください。

国保連合会では、介護保険法に基づき、介護サービスの質の向上に関する調査や事業者及び施設への指導及び助言を行う機関として、苦情相談窓口を設け、介護サービスに対する相談や苦情を取り扱っています。

健康

健康テレフォン

長崎県保険医協会
TEL 095-826-5511

【2月のテーマ】

(月)自律神経失調症

(火)痛風

(水)子どもの救急シリーズ

その②嘔吐は危険信号

(木)耳鳴りの治療

(金)最近の薬物乱用

(土・日)女性の頻尿(尿が近い)

(祝日)前日のテープ



お礼

ありがとうございました

寄付や香典返しへのお礼

【社会福祉協議会へ金一封】

●香典返し

故 渡部 作男様

遺族 渡部 勝様(柳南)

故 藤川 フヨ様

遺族 藤川 秀昭様(小川原浦一)

故 竹口 留男様

遺族 竹口 忠雄様(小川原浦三)

故 田實 弘様

遺族 田實 格様(井崎三)

故 田川 幹子様

遺族 田川 嘉幸様(田原一)

故 新堂 初代様

遺族 新堂 英子様(井崎四)

故 片渕 シチ様

遺族 片渕 清雄様(築切)

故 副島 護様

遺族 副島サナ卫様(田原一)

故 早田 テイ様

遺族 早田 茂様(牧三)

●篤志寄付

モーターポート選手会長崎支部様

管内の交通事故発生状況

12月末現在	発生件数	死者数	傷者数
諫早市	834	5	1,181
前年比	-47	-5	-4
森山町	51	0	80
前年比	±0	-1	+7
高来町	50	2	74
前年比	-15	+2	-25
小長井町	21	0	29
前年比	-4	±0	+1

■2月中の交通事故巡回相談

2月23日(水) 10時～16時

諫早市役所にて

長崎県交通安全対策課

TEL 095-826-4421

くらしの情報

Living Information



人のうごき

16年12月末（前月との比較）

■人 口	6,685人	(+ 7)
男	3,030人	(+ 6)
女	3,655人	(+ 1)
■出 生	1人	(- 1)
■死 亡	8人	(+ 2)
■転 入	25人	(+ 5)
■転 出	10人	(+ 3)
■世帯数	2,477戸	(+ 3)

■公共施設の電話帳■

小長井町役場	34-2111
文化ホール	34-2201
山茶花高原ピクニックパーク（ハーブ園）	34-4333
さざんか会館	34-2966
おがたま会館	34-3034
築切公民館	34-2460
井崎公民館	34-3308
小川原浦公民館	34-2032
長戸公民館	34-2264
牧公民館	34-3103
足角公民館	34-3527
川内公民館	34-2400
船津公民館	34-3372
田代一公民館	34-2405
田代二公民館	34-2031
小長井駐在所	34-2266
長里駐在所	34-2153
消防二分団詰所	34-4208
消防三分団詰所	34-2933
消防四分団詰所	34-2146
消防五分団詰所	34-3158
消防六分団詰所	34-3106
消防七分団詰所	34-3107
小長井中学校	34-2003
小長井小学校	34-2002
遠竹小学校	34-2045
長里小学校	34-2102

注意

2月からの ゴミの出し方

役場環境水道課

TEL 0957-34-2111

2月からは、次のことに注意してゴミを出してください。

- プラスチックやトレイ類は、燃えるゴミとして出してください。
- トレイ類の店頭回収をされている商店には、ご協力をお願いします。
- プラスチック・トレイ類のゴミ袋は、燃えるゴミ袋としてご利用ください。
- ゴミを直接搬入される方は、2月14日(月)から県央県南クリーンセンター(TEL35-8200)へお願いします。

税金

産業廃棄物税を 4月から導入

長崎県税務課 TEL 095-824-3620

長崎県廃棄物・リサイクル対策課 TEL 095-821-4499

長崎県では産業廃棄物の排出を抑え、リサイクルを進めるための取り組みのひとつとして、産業廃棄物税を導入します。皆さまのご協力をお願いします。(沖縄県を除く九州7県で同時に導入予定)

■納稅義務者 産業廃棄物を排出する事業者（中間処理業者を含む）

■税額 最終処分（埋立）の場合：1トンあたり1,000円、焼却処分の場合：1トンあたり800円

注意

フグによる 食中毒にご用心

諫早地区食品環境衛生協会

TEL 0957-26-3304 (県央保健所内)

フグの毒はテトロドトキシンと呼ばれる神経毒で、青酸カリの1,000倍の毒力をもっています。

フグによる食中毒を起こさないために次のことを守りましょう。

- ①家庭での素人料理は絶対行わない。
- ②卵巣・肝臓などの有毒な内臓は食べない。(種類によっては他の臓器も有害)
- ③未処理フグは購入しない

改正

育児・介護休業法改正 (4月1日施行)

長崎労働局雇用均等室

TEL 095-844-4384

育児や介護を行う労働者の仕事と家庭の両立を一層推進するため、育児・介護休業法が改正され、4月1日から施行されます。

改正点は次のとおりです。

- ①一定範囲の期間雇用者も、育児休業・介護休業がとれるようになります。
- ②子どもが1歳を超えて休業が必要と認められる労働者は、子どもが1歳6ヶ月に達するまで育児休業を延長することができます。
- ③対象家族1人につき、要介護状態ごとに1回の介護休業ができます。(期間は延べ93日まで)
- ④小学校に入るまでの子どもが病気やけがをした場合、1年に5日まで休暇をとることができます。

制度

知的財産権訴訟の 新しい取り組み

長崎地方裁判所

TEL 095-822-6151 <http://www.courts.go.jp/>

裁判所では、知的財産権訴訟の審理の充実、迅速化を図るために様々な取り組みを行ってきていますが、より一層の審理の充実化、専門性の強化を目指し、平成17年4月から新しい制度がスタートすることになりました。

○知的財産高等裁判所の新設

東京高等裁判所の特別の支部として、知的財産高等裁判所が新設されます。知的財産高等裁判所は、東京高等裁判所の管轄に属する民事事件・行政事件のうち、その性質・内容が知的財産権に関するすべてのものを取り扱います。

○秘密保持命令、当事者尋問等の公開停止等の制度の導入

営業秘密の保護の強化、侵害行為の立証の容易化



遠竹小6年

「作文」

副島 歩美

「新市への期待」



私たちが住んでいるこの小長井町は、今年の3月1日から諫早市になります。私が思っている新市への期待は、まず、『安全な諫早市』になってほしいということです。交通事故などで人がなくなったりするのがとてもかわいそうだからです。そのためには、運転する人や歩く人が交通ルールを守ったり、ほかにも道路を広くしたり、歩道をつくったりして、交通事故ゼロの市をめざしてほしいと思います。次に、『住みやすい諫早市』になってほしいです。道路のはしには空きかんやたばこの吸いがら、おかしのくずなどのポイ捨てがあり、とてもきたないです。ポイ捨てなどをしないで、みんなできれいな諫早のまちづくりをしてほしいです。最後に思うことは、『便利な諫早市』になってほしいということです。今私が住んでいる小長井町は、交通が不便です。諫早の中心部に行くのに、バスや列車がもっと増えると便利だなあと思います。交通の便がよくなると、みんなの交流の輪も広がると思います。私は、遠竹のバレークラブや陸上クラブに入っていますが、これからも諫早であるいろいろな大会に出場して、友だちをいっぱいいたらいいなあと思います。

私が思っている「新市への期待」がかなうことを願っています。

僕の今年の目標は二つあります。一つ目は環境整備部の部長になったので、学校の美化活動を特にがんばってやっていきたいと思います。

学校のどこを見てもごみ一つ落ちていない清潔な学校にしたいです。そのためには、みんなが協力してまじめに掃除をすることが大切です。環境部長として呼びかけをするなど美化活動をすすめ、自分自身もきちんと掃除に取り組んでいこうと思います。

二つ目の目標は、予習復習を中心にして毎日少しづつでも家庭学習をすることです。今まで勉強をするのはテスト前ぐらいで、普段は宿題ぐらいしかやっていませんでした。しかし中学校の定期テストは範囲が広いので、テスト前に勉強をしてもばたばたと復習をするくらいで、十分に準備をすることができませんでした。それでは思うように点数は伸びません。そこで、新学期からは気持ちを入れ替え、毎日こつこつと家庭学習に取り組み、実力を伸ばせるようになりたいです。

僕は今年、この二つの目標を達成できるようにがんばります。



小長井中2年

「作文」

古賀 達矢

「今年の目標」



長里小4年

岩永 実樹



長里小4年

増山 千花



長里小4年

木下 舞

「版画」

黄心樹会 おがたまのき



(順不同)

（短歌）
一年の月日すぎ行き初春を迎えて
祈る幸多かれと

（短歌）
見わたせば枯れ田のはてに緑なく
夕日わびしく原光のこして

石原 昌子
石原 昌子
吉次 ツヤ
吉次 ツヤ
元旦に日の丸あげて見あぐれば昨
日のぐちも青空に消ゆ

（俳句）
盆栽の松に初雪うすく積み
南方の津波のあと地獄絵に心ひ
かれる日毎のテレビ

（俳句）
沈丁花咲いて開いて雪積もる
身の丈にあつた暮らしで無理をせず
人生は喜怒哀樂を繰り返し

（川柳）
黄心樹会は今回をもって解散する
ことになりました。長い間ご愛
読くださいましてありがとうございました。
（代表 中尾房子）

森 春義
森 春義

矢竹 典子

石井 清流

（川柳）
沈丁花咲いて開いて雪積もる
身の丈にあつた暮らしで無理をせず
人生は喜怒哀樂を繰り返し

（川柳）
黄心樹会は今回をもって解散す
ることになりました。長い間ご愛
読くださいましてありがとうございました。
（代表 中尾房子）

森 春義
森 春義

長里小4年

矢竹 美智瑠

「夢と希望と勇気の光」



私は今、まっ暗やみの中で、一つの光をさがしている。ふと、顔を上げると、太陽より輝く一つの光を見つけた。その光は、自分の夢と希望と勇気を持たせてくれる光だ。どこにもない、奇跡の光、私だけの光。私はそっと光に語りかけた。光はなにも答えてくれない。でも、見ていただけで、心の中がキラキラと光って、いやな気持ちが洗われていくようだ。

※新諫早市にも、
夢と希望と勇気の光があればいいなと思います。

小長井小6年

池田 恵

「私の思い」



私達6年生は総合の学習で、市町村合併のことについて調べました。私はグループの班長になり、役場へ行ってインタビューをしたりしました。そこでは、私たちの住所の書き方や新しい市のマークが変わったりすることを知りました。また、税金などの身近な生活のことについても聞きました。

調べていく中で、合併してこんなふうな新諫早市になってほしいという私の思いが出てきました。それは一人ひとりが協力し合って良い町にどんどんなっていくようにしてほしいということです。私自身も、協力できることは協力して努力していかなければなりません。

新諫早市は人口が10万人を越え、もうすぐ中学生になる私の仲間も増えます。クラブや発表会では、色々な人たちと交流があり仲良くなれるきっかけが増えてきます。

色々問題はあると思うけど自分や周りの人たちと協力し合って、活気ある新諫早市になっていってもらいたいと思います。そのために、私はどうしていかなければならないかをしっかり考えていきたいと思います。

schedule

1	火	飼えなくなった犬の引き取り（9：00までに役場へ、次は15日）
2	水	燃えないゴミ収集日（8：30までに各地区のゴミステーションへ）
"	"	乳幼児ツベルクリン（14：00～15：00文化ホールにて）
3	木	リハビリ教室 (9：00～15：00文化ホールにて、次は10日・18日・24日)
"	"	社協心配ごと相談（13：30～16：30さざんか会館にて、次は17日）
4	金	乳幼児ツベルクリン反応判定・B C G（14：00～15：00文化ホールにて）
6	日	古紙類リサイクル（古新聞・雑誌・段ボール・牛乳パック・古着） (9：00～12：00長里町民グラウンドストックハウスへ)
"	"	第17回小長井町生涯学習研究大会（9：00～15：00 文化ホールにて）
8	火	妊婦教室（9：30～12：00文化ホールにて）
"	"	乳児健診（13：00～13：15受付、文化ホールにて）
10	木	人権相談・行政相談（10：00～15：00さざんか会館にて）
15	火	1.6歳児健診（13：00～13：15受付、文化ホールにて）
16	水	ペットボトル収集日 (8：30までに各地区のゴミステーションへ)
"	"	育児サークル「わくわくクラブ」（10：30～12：00 文化ホールにて）
17	木	あけぼの会健康相談（10：00～12：00文化ホールにて）
"	"	小長井町断酒懇談会（19：00～21：00文化ホールにて）
20	日	小長井町閉町式（10：00～文化ホールにて）
21	月	ノーマライゼーションをすすめる会（10：00～12：00文化ホールにて）
23	水	農業委員会（9：30～役場会議室にて）
下旬		民生児童委員定例会（14：00～さざんか会館にて）

昭和33年11月に創刊号が発行されて以来、年間20号にわたり町民の皆さまに町の情報を提供させていただきました。広報紙の中にはその日々の行政施策の取り組みをはじめ、町の行事や出来事、町民の皆さんのお躍などがあつぱい詰め込まれています。

昭和61年11月、町制施行20周年に縮刷版が各世帯に配布されましたが、今回は閑町を記念して、広報紙を電子文書化しDVDに収め、町内各世帯に配布することになりました。

すでにDVDでご覧になれる環境をお持ちの方は、まだ多くはないと思いますが、コンパクトで劣化に強い媒体ですので、家宝として保管してもらえば、きっと次世代でも利用してもらえるのではないかと思っています。なお、最近のパソコンでは殆ど対応できるようになりますので、是非お試しください。

最後になりましたが、長い間にわたりご愛読いただきまして誠にありがとうございました。
(小長井町歴代広報担当者代表 サム

「果然ですが」というか「同じじのとねい」といえばよいのかわかりませんが、今回をもつて『ハートフルこながい』の発行は終わりとなつた。



江頭 いづみちゃん（遠竹）

H12. 2. 24 生まれ

(利也・ふみかさんの三女)

☆すきなもの…いちご

お誕生日おめでとう

よろこび・かなしみ

(敬称略・順不同)

【おたんじょう】

出生日 出生者 保護者 地区
12/11 副島 星来 俊和 小川原浦三

【おしあわせに】

新郎	新婦	地区
光武	和則	鹿島市
新宮	恵	柳南
扇山	治彦	諫早市
山本	泉	牧一
山崎	智博	小川原浦一
田中	美和	嬉野町

【おくやみ】

死亡者		年齢	地区
片渕	シチ	83歳	築切
新堂	初代	101歳	井崎四
副島	護	70歳	田原一

※個人情報保護のため、届出者等の承諾分について掲載しています。



寒空をひき裂く熱い光
(1月5日朝、町民グラウンドから)